

# 保存版！所見の書き方

## 所見の意味

所見とは・・・

子どものより良い成長を願う学校からのメッセージ



普段伝えられない良さを伝えるチャンス!

↓ だから基本は

保護者と子どもが言われてうれしいことを書く



- ・うちの子、そんな良さがあつたのね
- ・学校ではこんな活躍しているのね
- ・先生はこんなこと思ってくれているんだ

保護者が基本知っていることは書かない

✗水泳を習っている子に「25m泳ぐことができました。」

✗50問テストでは、高得点をとることができました。

知っていることをわざわざ伝えるなんてもったいない!

そんなの知ってるわ!

ネットに書いてある所見例文の丸写し✗!

⚠保護者はネットで検索している場合あり

⚠極力自分の言葉で! (参考はOK)

信用できない!



## 準備

### ①評価しやすい単元の選定

- ・発表・意見文・班での交流活動・実験など
- ・ノートだけではわからないような保護者の知り得ない活動だとより良い。

### ②日常メモシートの準備 (紙でもデジタルでも)

- ・子どもの良さをメモを取ります。できるだけ何をしたのか、なんと言っていたかを書く。
- ・できて当たり前のごとは書かない。

### ③所見入力シートを用意する

- ・最低でも文字カウントの関数のあるシートを作っておく。(達成率のわかる関数があるとモチベーションが上がる)

### ④メモをもとに毎日1人は所見を書く

- ・とにかく無理やり書く! 30日で30人! 提出日前は修正の時間にあてることができる。

### ⑤生活の評価をしてしまう。

- ・基本的な生活習慣や創意工夫などの評価をしておいてそれをもとに書くことで、整合性が図れる。

### ⑥面談があるなら課題は事前に伝えておく

- ・所見で誤解される可能性が激減

## 書き方

例:「発表好きで整理整頓が苦手なAさん」1学期編

- ①書き出し (一言) : どんなことにも積極的でやる気にあふれるAさん。
- ②具体的な学習エピソード : 国語の討論会では自分の意見を堂々と発表することができました。
- ③それに対する担任の思い : 意欲的な姿にはいつも感心しています。
- ④生活に関するエピソード : 係活動では「みんなが仲良くなれる会を開きたい。」とスポーツ大会を企画、開催しました。
- ⑤それに対する担任の思い : 自分の仕事に責任を持ち、熱心に行動する姿勢は大変すばらしいです。
- ⑥課題につなげられる良い行動 : 掃除の時間にはほうきを使って隅々まできれいにすることができました。
- ⑦今後担任としてどうしていくか : 今後も自主的に整理整頓ができるよう支援していきます。  
→やんわりと担任は指導しているけれど自分ではできていないことを伝える。  
・3学期は「Aさんの5年生での活躍を期待しています。」で締めくくる。

2学期・3学期は課題についての評価を入れる : (年間を通したつながりのある評価ができる)

週に1回、机の中をきれいにするなど意識して行動することができました。自分で目標を持ち行動する姿には好感が持てます。

### ⑧誤字脱字チェック

- ・班と藩などの間違いチェックだけ! 他のチェックは管理職にお任せ! 遅くとも締め切りの前々日には出しておく。余裕を持って時間的にも精神的にも余裕を持って訂正できる。管理職側も安心。